

報道関係者各位

平成 17 年 11 月 9 日
有限会社シー・オー・コンヴ (CO-CONV)
取締役・社長 丸山 伸

「Windows 認証を低コストで柔軟に拡張」 認証統合や認証アプリケーション開発を効率化 ～ CO-GINA version2.4.0.0 発売 ～

有限会社 CO-CONV（取締役：丸山 伸 所在地：京都市左京区）は、Windows の認証を低コストで柔軟に拡張するための開発ライブラリ「CO-GINA version2.4.0.0」を平成 17 年 11 月 10 日に発売します。生体認証や認証統合といった認証アプリケーション開発の需要の増加に対応し、Windows 認証のコア部分をライブラリ化し独立させることで、開発工数の削減と保守性の大幅な向上を実現します。製品への組み込み形態での利用に対して低価格でライセンスを提供することで、今後 1 年間で 5000 ライセンスの販売を計画しています。

● 詳細

CO-GINA(しー・おー・ぎな)はマイクロソフト社提供の認証ライブラリである msgina.dll を拡張するためのライブラリです。CO-GINA は GINA の挙動を設定ファイルの記述のみで変えることができるので、簡単な設定ファイルを書くだけで、任意の言語で作成されたアプリケーションをそのまま認証目的に利用できるようになります。また、GINA とアプリケーションとを独立して開発できるため、開発工数の削減と保守性の大幅な向上が見込めます。

これまでの CO-GINA は主にクライアント端末に個別に導入される事により、「LDAP による認証統合」・「ログオン画面のデザイン変更」といった機能が主に利用されていました。このたび発売される CO-GINA Version2.4.0.0 では「設定ファイルやライセンス情報の暗号化」・「設定ファイルの変更禁止機能」・「CO-GINA の機能限定機能」等が新たに追加されました。これらの機能は本製品を利用してパッケージ製品を開発・販売をすることを想定したものであり、同時に組み込み目的での利用における価格体系を見直し大幅に低価格化することで、今後の同分野における販売数の増加を狙っています。

● CO-GINA version 2.4.0.0 の新機能

① 設定ファイルとライセンスファイルを暗号化

CO-GINA を利用して開発したアプリケーションを顧客に販売した際に、GINA の動作を制御する設定ファイルが不適切に改ざんされるのを防ぐために、設定ファイルとライセンスファイルの暗号化機能が利用できるようになりました。同時にこれらのファイルの改ざんも防止できるようになりました。

② Flash アプリケーションによるログオン認証機能

ログオン時の認証画面やパスワード変更画面などに任意の Flash アプリケーションを利用することで、従来よりも視覚的でインタラクティブなログオン画面を作成することが出来るようになりました。動画や音を用いたアプリケーションを利用することも出来ます。

③ スクリプト実行時のタイムアウト処理の強化

CO-GINA から呼び出される認証スクリプトなどのタイムアウト時に出力するメッセージを変更できるようになりました。

④ 起動時のダイアログ非表示化機能

Windows 起動時に表示されるダイアログを非表示にできるようになりました。

⑤ スクリプト開発ツールの拡充

CO-GINA から呼び出されるスクリプトを開発する際に活用できるツール群を公開しました。

⑥ LDAP/SSL 及び NIS による認証ツールの追加

従来より Windows のログオン認証を LDAP にて行う認証ツールを提供していましたが、今回のバージョンアップにより LDAP/SSL による接続を行えるようになりました。また、Microsoft 社より無償提供されている Service for UNIX に含まれる NIS ツール群を利用して Windows のログオン認証を NIS で行うためのスクリプトも追加されました。

● 製品詳細

製品名	CO-GINA (シーオーギナ)
対象OS	Windows2000 Professional (SP4 対応) WindowsXP Professional Edition (SP2 対応) WindowsXP Home Edition (SP2 対応)
製品ホームページ	http://www.co-conv.jp/product/co-gina/
販売数	2500 ライセンス (2005 年 10 月現在)

● CO-GINA の主な活用事例

① デザインの変更

ログオン前に表示される画面やログオン画面のデザインを変更して、校章やロゴなどを表示できます。新たに「Guest Logon」等をするボタンを追加することもできます。デザインの構成情報を web から取得して、毎回デザインを変更することもできます。

② 認証をカスタマイズする

認証を行うスクリプトを自由に作成できるので、NIS や LDAP 等、任意の認証を用いることができます。これにより、Windows server に縛られないアカウント管理を実現できます。認証スクリプトは Visual Basic (VBS) や Java も含めた任意の言語で作成することができます。

③ 放置されるとシャットダウン

ログオン画面のまま一定時間放置されると自動的にロックがかかり、さらにロックされた状態で一定時間が経過すると、自動的にログオフやシャットダウンさせることができます。この機能により、運用の省力化や電力の節約を行うことができます。

④ 管理スクリプトを実行する

Windows 端末の大規模運用の省力化に役立つように、電源起動時やログオフ前、シャットダウン前などに、スクリプトを実行できます。

◆ CO-GINA 製品価格 (通常販売)

標準価格	バルク価格 (参考価格)	
1クライアントあたり 10,500円 (税込)	21~100 ライセンス	9500 円
	101~500 ライセンス	9000 円
	501~1000 ライセンス	8500 円

※アカデミック価格はお問い合わせ下さい

◆ CO-GINA 製品価格 (組み込み目的での利用)

バルク価格 (参考価格)	
21~100 ライセンス	5000 円
101~500 ライセンス	3000 円
501~2000 ライセンス	2000 円
2001 ライセンス~	1500 円

この価格表は次の条件で適用されます。

- ・ 継続して一定数以上の販売を見込む
パッケージ製品に組み込んで利用すること
- ・ 設定ファイル変更禁止機能を利用すること
- ・ 弊社との間で、販売数の報告に関する条項を含む、基本契約を締結すること

● 評価版ダウンロード

ホームページ上にて1ヶ月間無償利用のできる評価版を提供しております。

<http://www.co-conv.jp/download/co-gina/>

● お問い合わせ

有限会社 CO-CONV (シー・オー・コンヴ) 担当: 丸山・野中

〒606-8225 京都市左京区田中門前町 72 いのはらビル 2F

電話: 075-703-0740 Fax: 075-703-0738

E-mail: info@co-conv.jp URL: <http://www.co-conv.jp/>
